

祝 和島村役場新庁舎・保健センター竣工



平山県知事を迎え
オープンセレモニーテープカット

12月15日、新庁舎・保健センター竣工式挙行



よう
きなさったね

東保内 高橋 祐子さん

新年、明けましておめでとうございませう。中之島町から来ました高橋祐子です。昨年十一月にこちらに嫁いで二人での生活が始まりました。和島村は実家からも近く、又、私の叔父や叔母が居り、友人もこちらの方に嫁いで来ているので、全く知らない土地へ来たという感じはなかったのですが、嫁ぐ前までは家族に頼りっぱなしだった私がかたがたに新しい家庭を築いていかねばならないわけですから、やはり最初は不安でいっぱいでした。毎日の生活の中には今までは違った慣れない事が沢山あります。七人家族という中で生活していた私にとって、まず二人分の食事を作るというのがそのうち

の一つでした。量を多く作りすぎたり少なくしすぎたり……家族が多いのも大変ですが少なければ少ないなりに大変な事なのだと実感しました。丁度よく作るというのは、なかなか難しいものです。お弁当のおかずのメニューも最近では底をつき始め、食べる方も切ないと思えますが作る方にとっても心苦しいものがあります。さて、こちらは「良寛の里」が有名で良く知られていますが、私がかたがたと聞いてます第一に思い付くのは、夏の花火です。五、六年程前から毎年見に来ていました。花火好きの私ですので、今年の夏が待ち遠しいです。又、いろんな行事も盛んに行なわれている所です。二ヶ月が経った今や自分達の生活の

形も見え、気持ちの余裕も出てきましたので、地元の方々と接する機会があれば参加して、皆さんに色々な事を教わりながら第二の故里和島村に一日も早く馴染めるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。



お詫びと訂正

先月、12月号の11ページで、村老連ゲートボール大会の優勝チームがまちがっていました。ここに深くお詫びし、訂正いたします。

正 正長会Aチーム
誤 生長会Bチーム



善意をありがとう

社会福祉に役立ててほしいと村社会福祉協議会に次の方よりご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

- ・島田小学校入学 第三回生一同
- 代表 佐藤キミナ 様
- ・城之丘 山田 勝 様

人口の動き

	11月末人口	
人口	5,453	(-3)
男	2,647	(-5)
女	2,806	(+2)
世帯数	1,282世帯(±0)	()内は前月比



年頭のご挨拶

和島村長 清野 精合

明けましておめでとうございます。皆様ご健勝で新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。昨年は多事多難の年でありましたが、皆様のご協力で円滑に村政執行が出来ました。有難うございました。

数年来の国際間の冷戦構造打破を受けて、国内でも五五年体制が崩れ保革連合時代に入り、昨年は三回も首班交代が行われたという前代未聞の年となりました。更に政界再編に向けて激動が続くと予想され、政界浄化、政治改革、規制緩和、地方分権と主要政策はまだ霧の中であります。

コメの部分解放に対応して条件不利の中山間地帯の活性化を計るべく新法が制定されましたが、冷害年と干ばつ年とが交互に来て戸惑うことばかりの年でありました。折角復田しても本年は再び転作が強化されるといふコメ政策は、国際的、自然条件の為せる結果とは言え誠に遺憾の極みであります。近々その配分作業が始まることになりませんがご理解ご協力をお願い申しあげます。

「わしま」のイメージと良寛さまに代表される村の住民が人に優しい気持ちを持ちつつづけることを願望して、格式ばらず、角ばらず誰もが溶け込めるような建物で村民の出会い、語り合いの場所になって欲しいの気持ちを籠めて作られたものです。役場に用がなくとも村内各地から連絡をとり合っ出て会いの場所としてアトリウムロビーを利用して頂きたいと思えます。

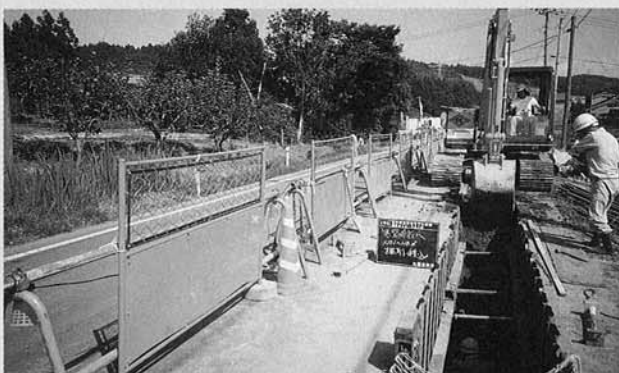


竣工した新庁舎・保健センター

併設した保健センターは高齢化社会に即した村民の健康を守る施設であり健康相談、検診、乳児相談等進んでご利用下さい。

今、村は各種の大事な仕事を継続して施行中であります。
公共、集排の両下水道は計画通

り順調に進んでおりますので、全村完了も予定より早く進むものと思っております。



農業集落排水の掘削状況

昨年から面工事に入りました再圃場整備もピッチをあげておりますし、昨年造成完了の東保内工業団地も進出者に譲渡し愈々本年春には工場が建てられ本年中には操業されるものと思っております。国道バイパスも再開し一年も早く良寛の里へ乗り入れが出来るよう国に要請中であります。八幡林遺跡も県の史跡指定が三月迄にはあるものと確信し、史跡公園、バイパス完通、道の駅創設と同時にオープンを要請中です。門新遺跡、大武遺跡、奈良崎遺跡と和島村は越後に於いて最も古

くから人が住んでいた処です。これからも大切にしてゆきたいと思っております。



門新遺跡の発掘現場

小学校統合についても本年中に基本計画を作りたいと思いますが、大事業となりますので、統合前のしばしの一時期御不自由をかけますが、ご理解ご協力下さい。少子、高齢化社会は確実に進むものと考えられ関係町村と呼応して施設の整備を進める一方、自宅介護の為の諸条件を整備いたします。拠点都市地域としての村の役割分担は、良寛の里、史跡公園、目下整備中の海浜公園オートキャンプ場（七月オープン）を総合整備充実が約束づけられています。国道、県道の主要道路から一歩踏み入れた和島村が空青く水清く緑濃い自然一杯の文字通り桃源の郷であるよう環境の整備、雇傭の促進、教育教養文化の里たるべく村民の皆様と一緒に進んで進めてまいります。

一層のご理解とご協力をお願いすると共に皆様のご健勝をお願いして年頭のご挨拶いたします。



新年のごあいさつ

和島村議会議長 山田 忠

明けましておめでとうございます。お健やかに輝しい新年を迎えられました村民の皆様方に心からお慶びを申し上げます。

日頃皆様方より村議会に対し、格別の御理解と御協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

ここ近年は、国の内外において激動の変化がありました。

農業国のが国では、一昨年の冷害に対して、直ちに輸入自由化が受け入れられ、輸入米が店頭に並び、また豊作となれば減反調整が強化されるなかで、後継者難、従事者の高齢化が進み農業経営も厳しい状況となっておりますが、わが村においては、「大型ほ場整備事業」により、基盤整備が着工され、少しでも農業経営にとっての改革が進められております。また、国政においては保守政権

から保革細川連立政権が発足して内閣が三回も交代し、昨年の暮れには新進党も誕生し、大きな政変が多くありました。

このような国政の中、わが村は昨年九月より着手しておりました新庁舎、保健センターが竣工し、住民に優しい、開かれた拠点として、新年より執務が行なわれます。

昨年に引き続き清潔で、快適な生活を送るために「農業集落排水事業」、「公共下水道事業」が継続されます。

長岡地域広域行政組合に加入し、広域事業の一役を担うことになりました。

友好国際交流の姉妹村として、フランス領ポリネシアタヒチ、西タイアラブ連合村とホームステイを交わしながら国外にも眼を向けられています。八幡林遺跡（奈良時代から平安

時代の郡の役所跡）は国の指定史跡として文化財審議会が文部省に答申中であり、続いて昨年発掘された「門新遺跡（平安時代の有力者の邸宅）」、「大武遺跡（古墳時代の初期の水田跡）」の発見、今夏には、多目的広場、子どもの広場等々を備え、海浜と連鎖された和島オートキャンプ場がオープンし、国道一六号線バイパス工事も昨年に引き続き進められることに伴い「道の駅」と「遺跡公園」が企画・立案されて、村の観光資源は続々と続きます。

これからは、地方の時代として、住民に身近な行政はすべて地方で行うことになり、地方分権が下されたことを機に、執行部とともに私ども議会も議決機関として、ロマンと英知で羽ばたく、古代と文化のかおり高い村づくりの実現を目指すとともに、複雑多様化する住民の皆様方のニーズにお応えし、衆望を失しないよう、決意を新たにいたしております。

どうか本年も村民の皆様方の相変らぬ御支援となお一層の御理解



御協力を賜りたく、お願い申し上げます。また、新年のごあいさついたします。



▲パフォーマンス「しっかり仕事をやりなさいよ」



▲巨県議員と一緒に



▲すばらしい議場ですね



▲村長の説明に聞き入る知事さん



▲式典に参加された来賓の皆さん



▲式辞を述べる清野村長

いそがしいなか平山県知事さん 出席していただきありがとうございました!!



初冬を感じさせる十二月十五日、平山征夫新潟県知事始め百八十余名のたくさんの方の来賓を迎え新庁舎・保健センターの竣工式が盛大に挙行されました。

午前十一時十分、平山県知事、三古町村会長の平沢与板町長、清野村長、山田村議会議長で新庁舎保健センター正面玄関入口にてオープニングセレモニーテープカットが行なわれ、その後来賓の皆さんが次々と庁内を見学されました。明るく落ち着いた和島村のイメージにふさわしい建物に賞賛の声がかれました。

十一時四十分より総合福祉センターで式典が始まり清野村長の式辞、来賓祝辞に平山県知事、巨県議員、平沢与板町長と続き、祝電披露ではタヒチ・タイアラブ連合村、ロジェ・ドム村長始めたくさんの方の祝電が読み上げられました。

祝宴は午後〇時三十分から勤労福祉センターで酒井山古志村長の乾杯で始まり、お祝いのアトラクションも祝宴を盛り上げ、近藤寺泊町議会議長の万才三唱が最後になされ、午後二時三十分にて式典は完了いたしました。多勢の皆様から祝福を受けた竣工式でした。



《知事さんのスナップ》



▲知事さんの揮毫の額の前で



▲アトリウムロビーでゴーギャン作「ヒナ」を観賞

新庁舎・保健センター竣工に伴い12月17日(土)・18日(日)の2日間村民の皆さんに一般解放されたくさんの方々が見学され19日(月)には北辰中学校生徒全員が訪れました。皆さんに感想を聞いてみました。

北辰中学校生徒より



三年 山田 和代さん

和島村にあんなきれいな役場ができたとは思えない。設備も整っていて、会議場もたくさんあって、これから和島はどんどん発展していきそうな気がした。しかも、一部屋ごとに絵や彫刻があり、美術面も充実していた。外見もとてもあったかそうで、住民にやさしい感じがした。

また、夕ヒチとの交流もあり、ゴーギャンのヒナ像など、「さすが村長さん、こだわっているなあ」とひそかに思った。あんなにきれいな役場ができたことを他の市町村に自慢したい。見学に行けてよかった。もう少し大人になったら、あの庁舎を活用できる日がくるだろう。その時まで、あのきれいなままの役場であってほしい。

村民一般解放より



両高 小林 清さん

村民ひとしく待望の村庁舎及び保健センターが、関係者の熱意ある御協力によって竣工しました。村民として大変慶びに耐えません。完成した庁舎を拝見させて頂きますとこれから二十一世紀に向かって栄えてゆくエネルギーが充満している様な感動を覚えました。土の豊かさを表現する外壁にマッチして内部の活動的な事務室、会議室等々保健センターについてもどなたも口にされている様にすばらしい構想だと見つけるばかりです。我が村は、その昔この地域が拠点となって栄えて来たその頃が再現されるかの様な心のひきしまる感情が湧いて来て、これを管理活用する上にどの様な心がけが肝心なのかと思いをよせます。最近いずれの町村でも叫ばれている様に、地域の活性化が上げられるのですが言うは易く現実は大変厳しい悩みとなっております。先般ある講演での講師の言葉を思い起こします。と



二年 星 歩美さん

新庁舎を見学させて頂きました。第一印象は、『明るくて、現代的な建物』ということです。そして少し威圧感をうけました。この庁舎で良いと思う所は、体に障害のある方でも不自由しないことです。和島村には、こういう人たちのための設備がまだ少ないと耳にしたことがあるし、私もそう思っていました。だから障害者も利用できる広いエレベーターなどの設備がちゃんとある建物で安心しました。村民のための庁舎なので、誰でも気がるに利用できるような所であってほしいと願っています。



下小島谷 布施 恵子さん

一見役所に見えない外観と、全体にアイボリーを基調とし椅子のブルーにアクセントを置いた。落ち着いた雰囲気の内、そして各フロアに展示された絵や彫刻は、来庁者の緊張感を和らげてくれます。また出入口のスロープやエレベーター、トイレ等にも細かな配慮があり、保健センターもコンパクトながら良くまとまっており、これからの利用が楽しみです。

新しい和島村の情報発信基地として、村民の生活と密着した機能を果たしてくれる事を期待しています。

かく農村では閉鎖的で積極的な行動に欠けているそんな行為が活性化豊かさを失うと言っていますが、これから二十一世紀に向けては積極的な努力が活性化につながると思います。純農村の和島村にすばらしい拠点を建てこれらを活用する村民が良識をもって積極的に難関突破を行動に移し、豊かな村づくりの心を傾けるならば、若者が定着し花嫁さんが殺到し活性化につながるのではないかと思います。



一年 早川 直樹くん

十二月十九日に庁舎見学に行った。初めは、雪の中を行くのだが、とても寒くて、いやになったが、新庁舎を見ると、あまりにきれいだだったので、寒さを忘れてしまった。

村長さんの話が終わると、時間をおいて見学をした。三階から見学したが、いろいろな所に絵があり、すごかった。会議室もすくなく、いすに座わって見たくなった。二階も、たくさんさんの絵があった。一階もすごかった。これが、役場の人の仕事場かと思ったら、うらやましかった。寒い中、新庁舎を見て本当に良かった。

新庁舎・保健センターで1月4日(水)から業務が開始されます。

村民の皆さんのおい出をお待しています。

◆寄贈品の概要◆

- 中飯杉夫様……………絵画5点
- 北越銀行様……………絵画1点
- 理研電器様……………絵画1点
- 小野前島田小学校長様…絵画2点
- 建設JV様……………絵画1点
- 和島村商工会様……………絵画1点
- 匿名様……………絵画1点
- 匿名様……………掛軸1点
- 青木精密工業(株)様……置時計1箇
- 山崎正義様……………衝立1箇
- (株)NSコンピュータサービス様
ワープロ1台
- 首都圏ふるさとわかしま会様
金10万円

～たくさんの御寄贈品ありがとうございました。大切に展示させていただきます。～

成分献血に 協力くださる方を 募集します。

1月27日(金)午前10時から、新築の保健センター検診ホールにおいて、成分献血をおこないます。

成分献血とは、血液中の血小板や血漿だけを献血する方法で、採血時間には1時間程、要します。

ご協力いただける方は、役場住民課までお知らせ下さい。



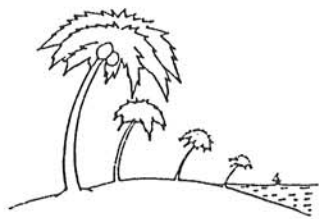
村長室の黒板から

和島村長 山本 隆

十一月二十日 駅前地区レクリエーション大会に出席
 二十一日～二十二日 区長研修
 旅行 黒川村神林村等案内
 二十四日～二十五日 議会と合合陳情で国会 農水省、建設省へ
 二十八日 新役場庁舎・保健センターを検査し之が引渡しを受く
 三島日吉小学校竣工式 県林道協会役員会 県職員共済組合会
 二十九日～十二月二日 在京
 全定協役員会農水大蔵両省陳情
 県町村長大会 全国町村長大会
 国保制度推進大会 全国災害復興大会
 旧大会
 四日 幼稚園十周年記念式
 五日 与板、中之島、和島三ヶ町村土木委員会
 六日 年末区長会
 七日 出県 県庁各課へ

九日 長岡地域県出先機関へ
 十二日 長岡地域農団との意見交換
 十三日 清掃センター全員協議
 十四日 長岡農地へ(集排)
 十五日 新庁舎、保健センター竣工式 平山知事を迎えて挙式
 十六日 出県 国保理事会 三古南蒲林道協会として、県に陳情
 十七日～十八日 新庁舎開放して村民各位から見て頂く
 十九日 村定住部会
 二十一日～二十二日 十二月定例議会招集
 年末雑感
 春早々細川内閣が倒れ羽田内閣も更に短命で村山内閣が成立、今倒れるかの危惧の中で年を越える。昨年の冷害で米が大減収、復田で威勢をつけたと思つたら干害乍らも全国では大豊作、明七年度の減反が又増加。くるくる廻るネコの日農政、農家はどうすればいいのか。
 景気は底にきたと考えたら少しもその心配なし、国の増税増を期待し交付税増を予定しているが来年度予算編成はむずかしい思い。小選挙区制の区割が決まったが、選挙民不在で選挙に突入しないようお願いしたいものだ。
 肌寒い暮の冬空に「いじめ」の報道ショックが全国を駆け巡る。わが村はどうだろうか、ないという報告を受けるが、何時何処でどのようにして起きるのか学校、家庭、行政のスクラムで未然に防がなければならぬ。
 新しい年が明るい希望にみちた年であるよう干支の猪にあやかって真直ぐに進みたいと念願し、村民皆様のご多幸をお祈りします。

あなたからの



ラタ
rata
(たより)

「親睦とロマンを求めて」

日野浦 平澤 綾 子さん

県教育庁文化行政課のご指導並びに、和島村教育委員会の手引きで去る十月初旬より大武遺跡発掘の一員に初めて参加させて頂きました。何代初めてなもので、最初は失ばいの連続でした。色々仕事の手伝をさせて頂く中で、先輩の皆様方の暖かいご指導で今後どの様に土器を掘り起こしたら良いか、又取り扱いかの注意等色々体得させて頂きました。早くも三ヶ月になろうとしています。矢じり、高い、壺、皿等の土器、又濃いグリーン色赤淡白色の石等多くさん掘り出されました。色あざやかな石

を手にした時の感動は忘れられません。大武遺跡が更に深く続行される事を、希望いたします。地域の活性化と共に和島村の観光の一つに加えられるものと、思います。山は静かにして精を養ない水は流れて情を慰さむ、豊かな大自然に恵まれ人とのぬくもりの中で初めて体験させて頂きました。この紙面をお貸りして、厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

発掘の冬のこぼれ陽背に受けて共に励まむロマン求めて



歳時記

年賀状は、元旦の楽しみです。さまざまな人から送られてきた年賀状を、ゆつくりとこたつに入って見る人も多いでしょう。年賀郵便特別取扱制度によって、元旦に年賀状が各家庭に配達されるのです。欧米では、クリスマス・カードにハッピー・ニュー・イヤーの言葉を添え、るのが普通ようです。しかし日本では、クリスマス・カードを出しても、さらに年賀状を出すという人もいるのではないのでしょうか。日本人は年賀状を、年頭の大切なあいさつと考えているからでしょう。

年賀状

最近、家族などの写真を年賀状にするのも流行しています。また、ワープロを使って自分で年賀状の文章を作ったり、あて名印刷機能を使って、住所を印刷して出したりする人も増えていきます。ところで、外国に住む家族や友人などからも、元旦に年賀状が届くことがあります。なかにはホーム・ファクシミリを利用して、時差を計算して出す人もいます。外国に単身赴任をしていて、日本に戻ってこられないお父さんに、子どもからのかわいい絵入りの年賀状を送るのもいいですね。

一月二十六日は、「文化財防火デー」です。この日を機会に国民の財産である文化財の大切さを考え、火災から守るようにしたいものです。



暮らしのワンポイント

おせち料理は、女性がお正月の間、料理しなくても済むように年末に作る、昔から日本に伝わる伝統的な料理です。煮しめ、数の子、こまめ、「コブ巻き」などをまとめて作り、重箱につめます。一年に一回です。から、ふだんよりおいしい材料を使うことが多いようです。

残ったおせちの工夫

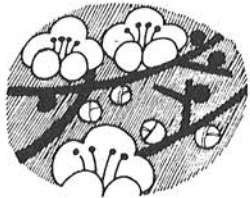
ところで、張り切り過ぎて材料を余分に買い過ぎたり、おせち料理を作り過ぎたりしてあて困ったという経験をしたことはありませんか。こうしたとき、余った材料や作り過ぎたおせちを使つた簡単な料理を知っていると、料理のレパートリーが増えます。

ちらしずしやオムレツをつくる

卵焼き、シイタケなどを、先に煮立てた具と一緒に「ご飯」のせて出来上がりです。

うどんすきも、いいでしょう。煮しめの残りに、卵焼き、紅白かまぼこ、エビ、イカ、あなご、鳥肉などのおせちの残りのほか、白菜やゆでうどん、薬味を用意します。鍋にだしを入れて煮立たせ、うどんを入れて煮て、おせちの残りや白菜を加え、ひと煮立ちさせます。

オムレツや「コロッケ」も、試してみませんか。残った煮しめや、シイタケや鳥肉など、おせちの残りをなんでもかんでもみじん切りにします。これを具にします。見かけは西洋風、中身は日本の具をふんだんに使ったオムレツと「コロッケ」ができます。味つけは、あなたのお好み次第です。



明るい家庭づくり運動作文

和島村青少年育成村民会議 和島村教育委員会



にわせうじ

島田小学校一年 たかはし まこと

うちのわに、大きな木の木があります。はっぱがおちて、あたりは、はっぱでいっぱいになります。まるではっぱランドみたいです。

ときどき、わたしは、おばあちゃんやおとうさんとわのそうじをします。

ある日、おばあちゃんとおとうさんが、しんせきのけっこんしきによばれていきました。おかあさんはおりよりをしていたので、わたしは、ふたりのいもうとのめんどうをみていました。そとであそぶことにしました。そとは、おちばでいっぱいです。

「そうだ、三人でおちばをあつめよう。いもうとたちがつだってくれたらすぐおわるかな。」

とおもいました。

ふたりのいもうとがつだってくれました。ぬれたはっぱはくつついて、なかなかあつまりません。てをつかっすこしずつあつめることにしました。おちばは、おもったよりたくさんありました。

そのうちに、いもうとたちは、あきてしまい、うちにはいってしまいました。わたしもやめたくまりました。そのときです。

「まこちゃん、がんばってね。」

というおかあさんのこえが聞こえました。

「ようし、あとちょっとだ、がんばろう。」

とわたしはおもいました。

おちばをきれいにあつめました。おかあさんが、

「ありがとう。ごろうさまだったね。」

といました。おかあさんにほめられてうれしかったです。そしてきれいになったにわをみたらいきもちがしました。

おとうさんたちがえつてきてきれいになったにわをみておどろいていました。

「ありがとう。よくがんばったね。」とおとうさんにほめられました。わたしは、とち

ゆうであきらめないでさいごまでがんばってよかったとおもいました。

またおちばランドになったら、いもうとたちといっしょにおちばあつめをして、きれいなにわにしたいとおもいました。



たのしいわたしのおうち

島田小学校二年 小田 さや香

わたしのおうちは、八人かぞくです。

おにいちゃん、もう一人のおにいちゃんと、わたし、おかあさんと、おとうさんと、おばあさんと、おじいちゃんと、大きいおじいちゃんです。

うちのおとうさんは、だいくさんをしています。だいくさんは、木をきったり、きざんだりしておうちをたてるしごとで、おうちでやっています。

ときどき、たてまえという、おうちをたてたおいわいで、おさけをのんでよっぱらっています。

そして、よっぱらったおとうさんは、おにいちゃんたちとふざけています。

たとえば、「いっしょにおふろにはいろう。」といったり、「みみそうじをさせて」といいます。



これからもがんばってね

桐島小学校一年 ほんま ひろむ

ぼくのうちは、七人かぞくです。おとうさんとおかあさん、おじいちゃんとおばあちゃん、おとうとのあつきとわたると、ぼくです。

ぼくのおじいちゃんは、ひやくしょうをしています。おばあちゃんといっしょに田うえをしたり、いねかりをしたりしています。そして、できたおこめはのうきょうにもっていきます。よくおこるけど、ものしりで、ぼくたちのためにいっしょけんめいにはたらくてくれます。

おばあちゃんは、とってもやさしい人です。ぼくがあかちゃんるときに、じゃじゃまるといふねこのぬいぐるみを買ってくれました。ぼくは、いまでもだいにだいてねています。

あつきとけんかをしていると、ときどきおこるけど、あとは、ほんとうにやさしいおばあちゃんです。

おりよりもじょうずです。おばあちゃんがつくってくれた、れんこんにあんこをかけたおりよりは、ぼくの大こうぶつです。

あつきは、よくぼくについてきます。ぼくのともだちは、あつきをあまりあいていないけど、ぼくはいっしょにあそびます。ときどきけんかもするけど、ぼくはぜったいに、「あつきなんかきらいだ。」とは、いいません。一ばん目の大じなおとうとだからです。

あつきは、ぼくのことをおにいちゃんといわないけど、ぼくは、ひろむとよびすてにされてもへいきです。

下のおとうとのわたるは、あまえんぼうで、ぼくによくあまえます。いま二さいで、すこしことばをしゃべるけど、ぼくがきいても、はんぶんしかわかりません。

ちよつとおかしなことをいうけど、ぼくたち三人きょうだいで一ばん小さい子だから、これからもかわいがってあげたいです。

ぼくのおかあさんは、学校のちかくのかいしゃにつとめています。きゆうに雨がふる

と、学校にかさをもつてきてくれます。

おかあさんも、おいしいおりよりをつくってくれます。べんきょうのことはちよつ

とるさいけど、それでもぼくは、おかあさんが大好きです。

おとうさんは、げんしりよくはつでんしよではたらいしています。いまつくられている、六こうきと七こうきをつくっているのかなとおもいます。十月に、おとうさんのかいし

やにつれていってしまいました。四こうきの中にはいって、ターピンや、ずつと下までつづいているしかくいあなを見せてもらいました。

ぼくは、ぼくたち七人かぞくの中で、おとうさんが一ばんたいへんなしごとをしているようなきがしました。

ぼくたちかぞくのために、いっしょうけんめいにはたらいしているおとうさんたちを、これからも、サッカーせんしゆをおうえんするみたいに、おうえんしたいです。



こしのいたいおばあちゃん

桐島小学校二年 早川 貴よし

ぼくの家には、二人のおばあちゃんがいます。年をとった方のおばあちゃんを小さいおばあちゃんと呼びます。

小さいおばあちゃんは、こしがいたいで、あまりうごけません。家ぞくみんな、こしをさすってやったり、かたをたたいやったりしています。ぼくも、時々してやると、たまにおだちんをくれます。

小さいおばあちゃんが、こしがわるくなったのは、家の中でころんだからです。その時は、「いたい、いたい。」と、言っていました。

今は、少しずつよくなってきています。い者に行く時には、いつもおじいちゃんが、車でつれて行きます。帰りには、自分で歩いて帰ってきます。

家に入ると、

そのとき、おにいちやんたちは、「いやだよ」といいますが、けっきょくみみそうじをします。

おとうさんは、みみそうじがじょうずです。

それから、みんな、だいくさんのおてつだいをしたりします。

わたしたちは、けずった木のごみをもやしたりそうじをしたりしてかたづけます。

おかあさんは、ときどきおとうさんのしごとを、てつだったりばんごはんを作ったりします。

おじいちゃんは、電気やさんです。でも、ときどき、おとうさんのしごとをてつだいます。

おばあちゃんは、おかあさんが、おとうさんのおてつだいをしているとき、ばんごはんをつくったりはたけのしごとをしたり、友だちの赤ちゃんのめんどうをみたりしています。

それに、わたしには、ようふくをかってくれたりします。
わたしは、そんなおばあちゃんが「ばんすきです」。

大きいおじいちゃんは、草とりをしたり、テレビを見たりしています。

大きいおじいちゃんは、八十八さいです。とっても元気なのでいつまでもながいきしてほしいです。

うちは、花にたとえるとひまわりです。あかるく元気です。いつまでもひまわりみたいなおうちだったらいと思えます。



おばあちゃんの畑しごと

島田小学校三年 関川 恵

うちでテレビを見ていた時、おばあちゃんがくわをしょって畑をほっていました。おばあちゃん、暑い中一人でだじょうぶかな。わたしは、長ぐつをはいて、畑の方に向かいました。

「おばあちゃん、だじょうぶ。手伝ってあげようか。」

と声をかけました。おばあちゃんは、「ありがとう。」

次は、花のたねをうえました。わたしの分からない花の名前もありました。ゆり、きく、コイドギスなどです。いろいろな花の名前があるのでびっくりしました。おばあちゃんから花のたねのまき方を教えてもらいました。ちよつとたいへんだったけど、あせ水流してやりました。スコップで畑をほりました。そして、一つのあなに二こぐらいたねを入れてみました。そうしたら、おばあちゃんが、「三こぐらいの方がいいよ。」と言ってくれました。わたしは、おばあちゃんって、畑のことならこまかいところまで知っているんだなあと思いました。

里いもの世話もたいへんです。おばあちゃんは、わたしが学校に行っている時、一人で畑しごとをしています。つかれないのかなと何回も思った時があります。おばあちゃんが里いものすなをとっている時に聞いてみました。「おばあちゃん、こしがつかれないの？」おばあちゃんは、こう言いました。「子どもたちにたくさん食べてもらって元気になってほしいと思ってるからつかれないよ。」わたしは、「ありがとう。おばあちゃん。」と、心の中で言いました。

これからも、おばあちゃんの畑しごとを手伝っていいこうと思えます。



がんばっているお母さん

島田小学校四年 藤田 智里

わたしは、しょうらいお母さんの様な、しっかりした大人になりたいです。

お母さんは、分水にある「松下電工新潟工場」につとめています。帰りは、毎日のようにおそいです。そういう時、夕ご飯などは、お父さんが早く帰ってきて、用意してくれます。お父さんも帰りがおそい時は、お姉ちゃんが用意をしてくれます。わたしも

「つかれたなあ。こしがいたいなあ。早く直らないかなあ。」と、言います。

何とかして、直してやりたいと思います。

それに、小さいおばあちゃんは、耳もわるいのです。

それで、家ぞくが話をしていることがよくわからないことがあります。

ごはんの時は、よんでも、よくわからないので、食べるまねをしてやります。そうすると、「うん、うん。」と、言って、にこにこしながら、うなづいてくれます。

こしがいたくて、耳のわるいおばあちゃんですが、たのしみにしていることがあります。小さいおばあちゃんは、すもうが大すきです。

すもうが始まると、テレビをいっしょうけんめいに見ています。

小さいおばあちゃんのすきなすもうさんがかつと、手をたたいて、よろこびます。まけた時は、「あきや、まけたいや。だめらなあ。」と、言います。

小さいおばあちゃんは、若貴兄弟がすきです。貴ノ花がよこづなになって、とてもよろこびます。

こしのいたいおばあちゃんが、若貴兄弟がかつと、こしのいたいのもわすれて、うれしそうな顔をするので、ぼくも、いつも若貴兄弟をおうえんしています。

夕方、店がいそがしいので、せたくもをたたくてくれます。きれいにきちんとたたみます。ぼくたちがあそんでいて、せたくもの上の上がると、すぐおこります。体のわるいのをがまんして、たんだのに、「本当にわかった。今だから、気をつけろよ。おばあちゃん、ごめんね。」

と、あやまります。

小さいおばあちゃんのこしが、早くよくなってほしいです。しごとはぼくがしますから、あまりうごかないようにしてください。



お手つだい大好き

桐島小学校三年 清野 未佳

キュッキュツ。「このまど、終わり。次。」シュシュシュ。私は、早くキュッキュツときれいになったよという音がしなかなあと思いつつ、いっしょうけんめいまどガラスをふいています。まだまだ雨やほりりでよごれたまどガラスが「早くふいてよ。」と、まっているようです。だから私は、早くきれいにあげようと急いでふきました。「お母さん、終わったよ。次は。」というと、お母さんが、「ありがとう、きれいになったかなあ。」と見に来てくれました。「すごいー、ピカピカ、でもすみずみがよごれていて、せつかくみがいても、きたない所の方が目についてしまうよ。」と言われました。「せつかくふいたのに。」と思いましたが、手のとどかない所は台所からいすをもってきてふきました。

十一月三日に、「わたませ」をすることにしました。わたませというのは、家をたてたおおいわいのことです。私は、初めて聞きました。

私の家は、お寺で、二かいにあってるへやがあるのですが、私さちのへやがありませんでした。おじいちゃんやおばあちゃんのへやもせまいです。おふろや、台所もいたんでいました。そこで、台所やおふろを直したり、子どもべやを作ったりすることになりました。それができあがると、こんどはもっと高い所に、おじいちゃんとおばあちゃんへやを作ってもらいました。

新しくたててもらった所で毎日すごしていますが、まだそのおおいわいをしてなかったで、こんどすることになったのです。

わたませの日までにするのを、うちの人たちが話していました。「たくさんの方が来るから、きれいにしておかないといけないね。」「まどガラスは私がふく。」と、私が言いました。「未佳は、本当にお手つだいが好きだね。いっばいふく所があるけどさいごまでできるかな。」と、言われましたが、なんだかわくわくしてきました。

文化祭の代休で新がたのいとこが、一日から来ることになりました。だから、いとこのよつちゃんや私とで、ガラスふきをすることにしました。

二日は、お母さんもお休みなんで、みんなで大そうじをしました。お天気がよかったです。きたないとすぐわかりました。

お母さんは、台所やへやのそうじ。おばあちゃんは野さいをとりに畑に行ったり、ごちそうのじゆんびをしたりしています。

ガラスふきが終わってから、おばあちゃんの手つだいもしました。わたませの日も、おぜんをならべたりして、お手つだいをがんばりました。

庭のみみがきれいでした。



楽しかったスケート

桐島小学校四年 早川 沙織

私は、夏休みで一番思い出にのこったのは、地いきの人たちと小出のスケート場とボリリング場へ行ったことです。

朝、私とお母さんと弟で集合場所まで行きました。それから、まもなくむかえのバスが来ました。

つしよにやります。

お母さんはどんなに会社からの帰りがおそくても、自分（お母さん）がやらなければならぬことをきちんとやるので、「大人ってたいへんだなあ。わたしが大人になつたらきちんとできるかなあと思います。」

お母さんは、いつでもわたしのわがママを聞いてくれたり、ほしいものを買ってくれたりします。こういう時に、わたしは、「わたしも、何かお母さんにしてあげなきゃなあ。でも何もすることないからなあ。」と考えたりします。よく考えたけっか、何もやることがないので、ふだんからかたまたたきや米とぎの手伝いなどをやっています。日曜などの休みの日は、わたしたちの部屋があまりにもちらかっているの、お母さんに、「遊んでるヒマがあったら部屋をかたづけなさい。」と注意されます。何回注意されてもわたしは、かげでこっそり休んでいます。こんなわたしは大人になった時、お母さんのようになれるかなあ。ちよつと心配です。

何でもできるお母さん。どんなにいそがしくても、自分のやらなければならぬことをきちんとやるお母さん。わたしのことにも細かく気をつかってくれるお母さん。わたしが大人になったらお母さんのようになりたいな。



大そうじ、お父さんえらい

島田小学校五年 八子 桂子



「早くかたづけろー。」

お父さんが大そうじの合図を出した。今日は、お母さんにたのまれて、大そうじ。お父

さんがリーダー。

まず、私達兄弟三人は自分のつくえの上を整とんした。毎日にげなく使っているつくえは、いつの間にか乱雑になってしまい、いざかたづけるとなるとたいへんだ。「女の子なんだからきれいにしとけよ。」お父さんがニヤニヤしながら言う。「お父さんだつて。」と、私はすぐに言い返す。だつて、いつもちらかっているんだもん。お父さんは言い返せないで、私は笑いながらかたづけしていたら、「のろま……。」と、またニヤニヤしながら言った。聞こえないふりをしてかたづけた。

思いのほか早く終わり、スッキリとしたつくえの上になった。

次は、私達の遊び場だ。そこは、一番ちらかっている、お母さんでさえもかたづけたくなくなる程のあり様だつたが、お父さんがかたづけ始めた。「お父さん、すこいねえ。」と言つて見ていたけれど、妹が最初に手伝い始めた。妹だけにまかせておいたら、なんとなくはずかしいし、後からおこられそうな気がしたので、私と弟も負けずに、「私達手伝うね。」と言つて、手伝い始めた。「ありがとう。」と、明るくやさしい声でお父さんは言つてくれた。

まず、本だなを整とんした。もう古くて読まなくなった本は、ひもで結んで車庫の二階に置いてきた。

次に、人形やぬいぐるみを箱の中にとめ、弟のブロックの整とんにかかった。弟は、と中からいなくなつたので、お父さんが中心になってやつた。「もうすぐだ。がんばれ。」と、お父さんが言つたので、「うん！」と返事をした。

箱を積み上げ、いすを動かして、そうじ機を部屋全体にかけた。「ふうー。つかれた。」「やつと終わったね。」と皆口々に言つた。終わったのだ。

夜、お母さんが帰ってきたので、私はかたづけた部屋の電灯をつけて見せてやつた。「真っ先に電気をつけたという事は、この部屋をかたづけたな。」「お母さん、かいいね。」母と私は部屋に入った。「まあ、きれい。お母さんはかたづけたくない部屋を……。」「お父さんが、最初にやり始めたんだよ。」と私がこたえと、お母さんはお父さんに向つて、「えらい、お父さん。感心、感心。」と言つた。

夕飯の時も、そうじの話でもちきりだつた。そのたびにお母さんは、「えらい。えらい。」とニコニコしながら言つてくれた。

ご飯はともおいしかった。ご飯はともおいしかった。けれども、気持ちの良いつかれが残つたそうじだつたと思つた。

みんな、元気にバスに乗って出発しました。バスの中では、おかしを食べたり、友だちといろいろな話をしたりして、にぎやかでした。

最初にボーリング場へ行きました。私は、ボーリングをしないで、友だちとわにたたきゲームやクイズゲームをして遊びました。

お母さんたちは、ボーリングをしていました。ボーリングをしているお母さんたちも、キーンキーンといつて、とても楽しそうでした。

一位は私のお母さんでした。とてもうれしそうにして賞品をもらっていました。

それから、みんな外に出て記念写真を取りました。

次に、スケート場へ行きました。

中に入ったらひやつとして、とても寒かつたです。

スケート場に入って、すぐにお昼を食べました。とてもおいしかったです。

食べ終わつたら、みんなスケートをしました。

私は、スケートをすべるのは、これで二回目です。

すべる前、私は少しどきどきしていました。みんなうまくすべれるのに、私だけですりつかまつてなかなか動けませんでした。

弟は、初めてにしてはうまくすべっていました。

私は、何回も何回も手すりから手をはなそうとしてもこわくてできません。それで、かた手だけはなして少しづつしんちように歩いていきました。お母さんが、「こわがっているよ、いつまでもすべれないよ。」と言つて、私の手を引いてすべりました。最初はこわくておそるおそるついていって、だんだん慣れてきたら上手になってきました。

スケート場のまん中で、みんな写真を取りました。

私は、またきかいがあつたら、みんなより上手にすべれるようにがんばりたいと思います。

帰りのバスに乗って、夜は近くの食堂で夕食を食べました。

今日、スケート場とボーリング場でもしろかつたことや反省などを話し合いました。私は、事もなく、楽しい一日をすごしたのでよかつたと思つました。

働く母

桐島小学校五年 山田 絢子



「絢子、肩もんで！」

最近、家の母はともつかれていようです。私はたぶん毎日のように残業をして働いて

ているからだと思います。

私の母は毎日つかれて仕事から帰つてくるとすぐに家族のごはんを作り、それから洗たくもします。そして次の日は朝早く家を出ます。だから母は夜おそくねて、朝早く起きるのです。すいみん時間も少なくて休んでいるひまもないようです。私にはとてもできないことです。

そして母は休みの日にも仕事をしています。日曜日のにんびりとテレビを見ていると、母は家のそうじをしているのです。私が、「せっかくなら日曜日だからゆつくりしたら。」と言つると、母に「ここは絢子の家なんだから、自分の物は自分でかたづけなさい。」と言われました。私はなんとなく、母が休みの日にも家のそうじを一生けんめいしている気持ちがありました。ここは私の家です。だから自分の物は自分でかたづけて、きれいな家になければいけないのです。家のそうじを母だけにまかせておかないで、みんなが自分の物をかたづけていけば、もつとも家がきれいになると思っています。そして気持ちのよい生活ができるのではないかと思います。

でも私には、母の気持ちが理解できないこともありました。それは買い物の時です。母と買い物に行く時姉にばかり洋服を買つてあげているように思えるのです。だから私は母にむかつて、「ずるいよ。私にも買って！」などと言つてしまいました。だけどよく考えてみると、私と姉は年が違います。姉も私くらいの時はそんなにたくさん買わなかつたそうです。そして母は、家族全体のことを考えてお金を使っているのだと思つます。だから私は、生意気なことを言つてごうかいています。

私が姉にむかつてひどいことを言つた時母はすぐに、「人間は、言つていいことと悪いことがあるんだよ。絢子はそれで悪いことを今言つたんだよ。」と言われました。他の人なら毎日のそがしくしていれば、少しぐらいのことなんか注意しないで聞きのがしてしまふと思つます。でも母は、私に本当にいい子に育つてほしいという気持ちがあるからさびしくするのだと思つます。私がウソをついた時に、母は私をしかったです。そして私も一歩大人になつたような気がしました。私が少しづつ大人になっていけるのは、私一人の力ではありません。いそがしい中にも、私のことを見てくれる母がいるからです。

このように、私の母は私達の家族にとつて、とても大切な人です。私も家族のために、できることはどんな協力して、少しでも母の苦勞がへるようになつてあげたいと思つます。私も母になる時がくると思つます。その時は、私も母のように家族みんな協力していい家庭にしたいと思つています。

心のよりどり

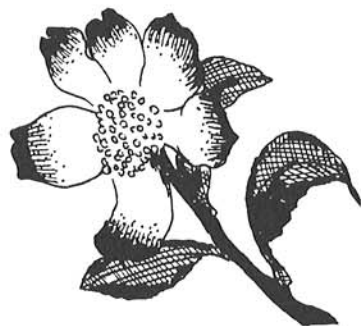
島田小学校六年 小林 拓弥



「カーちゃん、なんでそんなに花が好きなの。」それは、きれいで、かわいいし周りが明るくなるし、それだけじゃなくて、育てるのも楽しいよ。種をまいて、芽が出て花が咲くとすごくうれしいよ。それに花を見ているといやな事も忘れられるしね。花を見た人にも明るい、やさしい気持ちになってほしいからかな。と、答えてくれました。母は花が好きで多くの家の庭はいつも季節の花でいっぱいです。春は、赤やピンク色のチューリップやむらさきのパンジーが咲きます。夏には大きいひまわりや、黄色やオレンジ色のマリーゴールドが咲きます。そして秋には、コスモスが咲きます。ほかにも、ほか知らない名前の花も庭に咲きます。

でもそれらの花の世話も簡単ではありません。水をやるだけでも大変です。特に今年の夏はとて暑くて、花の水やりは毎日、朝夕の二回しました。しかも、水不足のため水道の水はあまり使わず家の前にある小川からバケツで水をくみ、その水をじょうろに入れて、花にやりました。それを母とぼくと弟の良平の三人でしました。庭中の花にまくので三十分ぐらいかかります。でもそのおかげで、暑い夏でも花をからすことがありませんでした。

これから冬が来て庭はさびしくなります。でも、たくさんのパンジーの苗や、チューリップの球根が暖かい春を待っています。また花が咲き始める頃、ぼくは中学校に行っているでしょう。中学校へ行けば、つらいこと、いやなことが小学校の時より多くなるかもしれません。そんな時は、ぼくも母のように花を見て、つらいこと、いやなことを忘れて明るくがんばろうと思います。花の咲きはこる庭は、我が家の自まんでもあり、心のよりどころです。



私の母の夢

北辰中学校一年 阿部 梢



私の家は、お父さん、お母さん、おばあちゃん、妹、私の五人家族です。家は、両親ともみんなの家の人よりも年をとっています。だから考え方も、他の親の人にくらべて古いです。

でもその中で、家の母は、相談や、母の母の話をよく話してくれます。よく私の部屋にやってきては、話を始めます。私ははつきり言ってあまり聞きたくありませんでした。それは、話をしていると必ず長くなるからです。でも聞いているうちに、その話をこのごろは、よく耳をかたむけるようになりました。

母の母は、私が生まれる前の年になくなったそうです。だから私は、顔を見たことがありません。母のじつ家に行くと、写真はありますが、私はあまり見ようともしませんでした。

母のじつ家は近くにあり、よく遊びに行きます。お盆は必ずお墓まいりに行きます。ときどき母がかわいそうになる時があります。それは、母に母がいなくなってしまうことです。

母の母は、はやくから病気になってしまい、ごはんを作るのは母だったそうです。その時なにもできなかった母は、あやうく弟、妹を栄養しつつうにさせようとし、大変だったようです。私はそういう話を聞いて料理の手伝いを、ちよつとずつするようにしました。いろいろと料理をおしえてもらいました。

こんな母が、話をするたびにいうことがあります。「お母さんのお母さんになにもしてあげられなかったなあせめてどこかつれていってあげればよかったんだけど、それさえてあげられなかったよ」と、一人言のようにいいます。

私は、こんな母の夢をかなえてあげたいなあと思いました。ふつと頭の中で思いつい

ハラハラ・ドキドキの資材おろし

桐島小学校六年 加勢 恵美子



今、私の家では新しい家を建てています。私はその家のできあがるのを考えると、胸がワクワクしてしまいます。

私の父は前からログハウスを建てるのが夢で、今そのログハウスを建てているのです。家を建てる資材が十一月十二日に、私の家へ運ばれてきました。とてもたくさんの丸太や板が運ばれてくることを知っていたので、どうなるか心配で心配でしかたがありませんでした。資材が運ばれてくる前日、大きなトラックから資材をおろし、掃除をするという大へんな仕事をする人が足りなくて、「明日、資材がくるから手伝いに来て」と母は親せきや友達にSOSを出しました。「あれだけSOSを出したんだから、私も明日、手伝うね」と母と話し、少しほっとしました。

朝、大きなトラックが二台来ました。

一台目のトラックのとびらが開きました。「うわア」と思わず私は大声をあげてしまいました。中には私が予想した以上に丸太や板が入っていました。その時私は、「これ全部積み上げたらの位の高さになるんだろ」と思うと、よけい早く建たないかと、待ち遠しくなりました。

二台目の方が、もつとたくさんの資材が入っていると聞いたので、「これ以上入っていたら、トラックがパンクしちゃうんじゃないかな」と、一人言を言いながら笑ってしまいました。

大人たちがワッセ、ワッセと働いているのに、私たち子供はなにも手伝えません。なにか手伝おうと思ひ、丸太の下へ行くと、「あぶない！下に来たらダメ」と大人達に言われてしまいます。「せっかく、第二土曜で休みだから手伝ってあげるっていうのに、手伝うことがないんだしたら、どこかに遊びに行った方が、じゃまにならなくていいんじゃないのかな？」とムツとしていると、母が私にカメラを渡してくれました。「これあなたの仕事」と言いました。仕事ができてよかったと思ひ、たくさんシャッターチャンスをとりました。

一台目のトラックの中の丸太おろしは苦勞の末に終わり、次は板です。重そうに、ゆっくり上がるチェーンがふるえています。板は曲って、もうすぐでわれそうです。私は、「わア、あぶない！板がわれる」と、ハラハラドキドキしながら見てました。やっと二台目もおろし終わったのが、午後六時半ごろでした。

最後まで一つなく終わってよかったです。今はもう丸太を積み上げています。だんだん家らしくなっていくのを見ると、資材お

ろしをしたあの日思い出します。夕食の時などに、「早くログハウスが完成するといね」と家族みんなでするのを、私はいつも楽しみにしています。

たのは、家庭の日があるのだからその日は、思うぞんぶん手伝ってあげようと思ひました。私もはつきりいって、母になにもしてあげたことがありません。未成年だから、どこかにつれていってあげるといふよりもつれてもらうほうになってしまい、めいわくをかけるっぽうです。

中学生になってからは、小学生の時よりもずつと手伝いの量がへりました。「お母さんもつかれているのに……」と、思うだけでなにもしないでテレビを見ています。たまには母も休ませてあげたいと思ひて家庭の日の計画をたてたのです。

たまにの親孝行も良かったんじゃないかなと今、心の中で思ひます。母がしたかった親孝行ってなんだらうと、今だに考えています。

反対に、母の母がしてほしかった親孝行とはなんなのでしょう。今度からは、もつともつと手伝って、母を休ませてあげたいなあと思ひたりもしています。

私は勉強はにがてなので、あまり母を安心させることができません。だから勉強も、頑張りたいです。これも家庭の日の他でも、毎日努力をつづけたいです。わからないところがあれば家族みんなと話し合っ解決できることは、解決したいです。

母もなやんでいることがあると思ひます。そんなことも話してもらって、ちよつとでも良い案が出るように努力もしてあげたいし、楽しく毎日を送ってもらいたいと思ひます。

母には長生きしてほしいし、これからはがんばってもらいたいこともたくさんあります。

母が今でもくやんでいること、やりとげれなかったこと。それを娘の私が、少しでもちかづけられるように、おもうぞんぶん親孝行をしてあげたいなあと思ひます。

私は、みじかなことしかまだできません。母のようになりたくても、なれません。母だつて母のようになりたかつたんだと思ひます。

私の母の夢を……私が、やりとげてみせたいと思ひます。家庭の団らんをつくれる日を、おおいに利用して。



はじめの一步

北辰中学校二年 久住 ひとみ

「中学生にもなって、まともに料理もできない。いつもおばあちゃんの手伝いしていれば、しつかりできるのに。」そんなこと言われたって、私だって、部活だの勉強だのあって、手伝いなんて無理だよ。……こうして、私と祖母の口ゲンカが始まる……。毎回、こんなふうである。ふだん、部活で疲れて帰ってくると、ほとんど、ボタンキューで寝てしまうような私に、手伝いっていうのは、無理のまた無理というもの。こんなことじゃいけない……。毎日思いつつも、毎回こんな態度をとってしまう私だった。

ところがある日、祖母が急に、「だるい」と言い始め、その日から床に伏した。四〇度近い高熱だったが、最初は、ただの夏風邪じゃないか……。と甘く見ていた。しかし、四〇度近い高熱は、その日から何日も続いた。

わが家の台所をしきるのは祖母。同じ女である私や母にも、何がどこにあるかもよくわからないし、家事だってまともにできない。しかも母は、昼間勤めていて家にいないし、帰りは八時を過ぎておそい。祖母は病氣、母は会社……。となれば、残る女は私だけ。ある日、あまりにも祖母の高熱が続くため、医者に行ってきた。すると、やはり、ただの夏風邪ではなかったのだ。しかし、薬を飲み、安静にさせていけば、直る病氣だった。

そんなことで、ますます私の家庭での存在は大きく、重要になってきた。しかし、たとえ夏休み中とはいえ、宿題はもちろん、部活だって毎日のようにある。しかも私は、部活の副部長だ。その部の副部長が、家の手伝いがいそがしいなどと言って休めな



立派な母親になりたい

北辰中学校三年 山田 和代

母は小さな店を父と一緒に経営している。朝から晩まで仕事におわれ、晚ごはんの時間は十時ごろ、時と場合によっては十一時。それを毎日毎日くり返す。だから親子のスキップなんてのはほとんどない。

母は小さいときにいっぱい愛してあげないと、大きくなったときひねくれてしまう。このことを聞いて、母親の大切さを充分理解した。

さて、私の母親像とは一体どんなものなのか。経験からいくと、まず、いつも自分(子供)の近くにいってくれて、安心させてくれるお母さんがいいなあ。それから、やさしいお母さん。よく雑誌なんか載っている「幼児虐待」そういう人の気が知れない。自分の子供は可愛くてあたりまえ。それを虐待するなんて……。それにロッカーとかに赤ちゃんを置いていく人。「何考えてんだあ!!」なんて思う。こういう母親は嫌いだ。それから、こんな風に言うとか変かもしれないけど、いい匂いのするお母さんがいいなあ。なんか見るからにくさそうなお母さんっているけど、やっぱりお母さんの匂いって子供にした

いだろう。なぜなら、私の夏休みに行っている「手伝い」というものは、みんなが日常行っている「手伝い」と同じくらいのことだからだ。しかし、みんなは、「日常」だから慣れているのだ。一方、家に帰ってボタンキューの私にとっては、なかなか部活と勉強と手伝いの三立は、きついものだった。

祖母の仕事は、朝から晩までつづけることはなかった。けれど、私のできることといえば、フロソウじ、皿洗い、その他ごくごく簡単な事ばかりだった。そして、「自分がやらなくてほかの誰かやるんだ」という大きな責任と、プレッシャーのようなもので、精神がつかれ、一日が終わるころには、体力的にも精神的にもどつつかれきっていた。

祖母も、七十代の体で、よく一日中つづかない仕事を、毎日していたかと思う。食事時になると、さすがに、何も作れない自分が悲しかった。しょうがなく、みんなには、レトルトもの、缶づめを食べてもらった。これが何日も続いたのだ。けれど、私には、母はもろのこと、食事に對しての不満は誰も言えないだろう。この時ほど、自分の無力さが悲しく思っただけはなかった。そして、祖母が調理台に立っていない台所は、なんとなく暗かった。

今、祖母は元気になった。そして、私や母がこずついていた家事をひとつひとつ簡単にこなしていつている。一方私は、山のように残った宿題と、いそがしい部活に追われる毎日、手伝いも、祖母が病氣だったころほどはしていない。二学期、学校が始まれば、また手伝いのもので祖母と口ゲンカになるのは目に見えている……。というところだ。けれど、このことがあってから、少しなんとなくだけれど、自分では成長したと思う。だから、これから一歩一歩大人に近づく努力をしたいと思っている。いわば、今回の夏休みの出来事は、大人に近づくための「はじめの一步」だったのかもしれない……。

私が保育園・幼稚園の頃、よく寝ぼけぼけしていた。それには理由があった。第一に、さみしくて一人で寝れなかったこと。第二に、一人で部屋に居るのがこわかったことである。だから私は人一倍さみしがりのやな人間になってしまった。そんな風にした母を少し恨むと同時に少し感謝する。なぜ感謝するかと言えば、「自分は子供にさみしい思いなんてさせない」と、心底思えたからだ。世界中で一番の母親になると思えたからだ。母からの愛情を受けなかったわけじゃない。たくさん可愛いがってもらったし、愛情もたくさんもらった。だけど夜に一人で寂しいのは、やっぱり、ずっと母親と一緒にじゃないという不安から生まれたものだ。私は考える。前にこんなことを聞いたことがある。子

らすごく安心するだろうし、お母さんの匂って一生忘れられないと思おう。それから私が一番大切だと思うのは、母親が健康であることだと思おう。子供生んですぐ死んだとか、無理して子供産んで体が弱くなったとか……。母親が元気で健康なのは、子供にとってもいいことだろう。なんて思ったって一番の遊び相手だから。

いろいろ考えたけど、私は将来どんな恋愛をして、どんな人と結婚して、どんな家庭ができるかなんてまだまだわからないけど、でも子供も大事だし夫も大事って言ういい母でありながらいい妻でありたい。でも、こんなにできてる人間じゃないから、せめて子供ができたなら、育児にあきるなんてことのないように、立派なお母さんになりたいと思おう。

毎月第3日曜日

「家庭の日」



平成6年度 英会話教室・版画教室終了



五月から始まった英会話教室も十一月二十八日の閉講式をもって、無事終了いたしました。

初めの頃は、シドロモドロの受講生もパトリック・カーンズ先生（アメリカ人）のユーモアあふれる話で、なごやかな雰囲気になり、後半には、皆さんスラスラと会話できるようになりました。

また、版画教室も十二月八日の手作り年賀状が完成し、終了しました。初めは、簡単な版画からスタートし、最後の年賀状は、手込んだ年賀状が出来上りました。来年も、より充実した、英会話教室・版画教室を計画する予定ですので、たくさんの方から参加していただきたいと思います。



少年教室

十二月十日(日)、福祉センターにおいて、少年教室の閉講式が行われました。

サツマイモ作り、陶芸教室、ゆきわり荘での事前宿泊研修、そして、福島県国立磐梯青年の家でのキャンプ等、いろいろな思い出ができました。

閉講式では、一人一人に修了証と記念品が渡され、それぞれ一年間の思い出を話し合い、楽しいひと時を過ごしました。

生涯学習シリーズ⑤

今回は、生涯学習の概要（総論）の最後として、「学習への意欲に応える動き、学習に関する情報の提供」について考えてみたいと思います。

学習への意欲に応える動き

今日では、生涯のどの時期にあっても、人々の学習への関心は大変高くなっています。その学習意欲の高まりに応じて、公的な機関が多様な分野にわたって学習機会を用意しているほか、民間でも、教育・文化・スポーツ関連の事業が数多く展開されています。

県でも、平成三年に生涯学習センターがオープンし、各高等学校等と連携して「いきいき県民カレッジ」や「新潟ふるさと学」等を開講しています。

学習に関する情報の提供

学習の需要に対するサービスが多岐多彩に供給されるようになってきましたが、学習者がそれを知らないのでは、利用することができません。

そこで、都道府県や市町村ではアンケート調査を実施し、学習者のニーズを把握することにより、様々な学習機会や学習に利用できる施設・指導者・教材等の情報を提供したり、住民の学習上の相談に応じられる体制を整えているところがあります。

次回からは、いよいよ和島村における生涯学習について考えていきたいと思います。

わし麻呂くん



わし麻呂くんの部屋

～生涯学習情報～



初心者ゴルフ教室終了

十一月十五日(火)から十一月三十日(木)まで、八回にわたり初心者ゴルフ教室を実施いたしました。

基本から始まり、ルールとマナーの講義、そして、五日間にわたる練習場にての実技、最後は、ゴルフ場で、六ホールをプレーしました。

短い期間に集中して行ったにもかかわらず、今後の練習に生かそうと、普段にも増して真剣に取り組んでいました。

▶ルールマナー講義



▶ゴルフ場にて



▶練習場にて

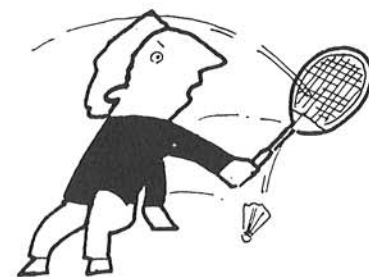


第17回村民バドミントン大会 参加者募集!!

1月22日(日)、体育協会主催の村民バドミントン大会が開催されます。多数の皆様のご参加をお願いします。

- 期 日 1月22日(日)
- 会 場 農村勤労福祉センター
- 参加資格 小学5年生以上
- 申 込 1月17日(火)までに体育協会事務局（教育委員会）へお申し込み下さい。

※詳しくは、体育協会事務局（教育委員会）へお問い合わせ下さい。



第2回村民ソフトバレーボール大会

12月11日、公民館主催の第2回村民ソフトバレーボール大会が開催されました。

大会は、6人制バレーボールコートを使い、8チームの参加で行いました。

普通のバレーボールより軽く大きいためか、珍プレーもあり、終始なごやかな雰囲気での大会でした。

成績は、次のとおりでした。

- 優勝……………東保内チーム
- 準優勝……………中央チーム
- 第3位……………駅前チーム



和島幼稚園

—入園願のお知らせ—

平成7年度の幼稚園の入園についてお知らせいたします。

◆入園できる子供は

平成元年4月2日～平成2年4月1日までに生まれた子供。

◆受付期間は

1月17日～2月1日まで。

◆提出場所は

幼稚園（児童育成室）へ。

入園願の用紙と幼稚園に関する説明書は保育所を通じて子供の家庭へお届けいたします。

※不明な点は、次へ

●幼稚園（児童育成室）TEL74-3668

和島保育所

—入所申請を受付いたします—

1. 入所資格

和島村に住所を有し、なおかつ家庭において保育が困難な状態にある乳児(満1歳に満たない者)及び幼児(満1歳から就学前までの者)

2. 定員 120名

3. 申請受付

(1)日時 1月17日(火) 島田地区 午前9時～午後4時
1月18日(水) 桐島地区

(2)場所 保育所（児童育成室）

4. 申請方法

保育所（児童育成室）に申請用紙が用意してありますので、必要事項を記入の上、当日ご持参下さい。

5. 保育料について

現時点では平成7年度の国の徴収基準が決定しておりませんので、基準が決まり次第村の基準を作り、申請後それに基づき保育料を決定します。

《算定方法は、児童と生計を同じくする父母（祖父母が家計の主宰者である場合は除く。）の前年分の所得税額等の合計による階層区分による》

6. その他

不明な点がありましたら、保育所（児童育成室）まで照会下さい。(TEL 74-3078)

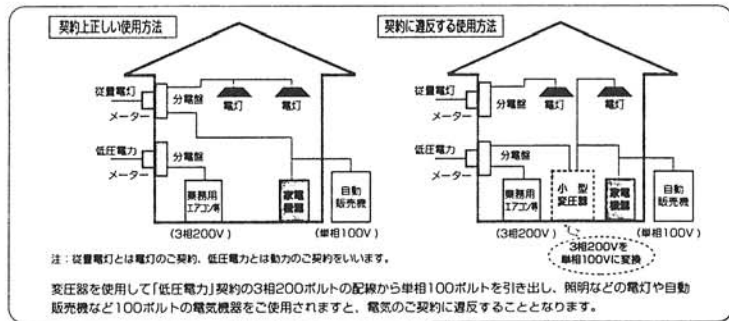
東北電力からお知らせ

◎ご注意

※最近、電気変圧器(小型機器)のセールスや使用をめぐるトラブルが発生しております。

- ・「電気代がお安くなります…」などの甘い言葉をかける、変圧器のセールスやリースにご注意ください。
- ・使用方法によっては、電気契約に違反することがあります。
- ・万一、変圧器設置の勧誘やその他ご不明の点がございましたら、東北電力(株)営業所にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先…0256-63-3151 お客さま係



与板警察署からお知らせ

110番 あなたの街のディフェンダー

☆こんなときはためらわず110番

- ・事件や事故を見たとき
- ・泥棒などの被害にあったとき
- ・人が倒れているとき
- ・押し売りが来て困っているとき
- ・その他、急いで警察に知らせたいことがあるとき



今月の納税

- ※ 村 県 民 税……………第4期分
- ※ 国民健康保険料……………1月分
- ※ 国民年金保険料……………1月分
- ※ 幼稚園保育料……………1月分
- ※ 保育所保育料……………1月分
- ※ 水道使用料……………1月分

※口座振替の方については、納期限3日前より振替させていただきます。

お知らせ

忘れずメモしよう!

国民年金

国の教育ローン
年金教育資金を
貸付します。

1月中の
国民年金

今回の年金改正に伴い年金福祉事業団法等も改正され、国民年金及び厚生年金保険の被保険者に対する新たな年金積立金の還元融資制度として「年金教育資金貸付制度」が創設されました。

この貸付制度は、年金積立金を原資に還元融資の一環として、厚生年金保険・国民年金に10年以上加入している方が、入学時や在学中の教育費を低利で借りることができるようになります。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンと併用もできます。

〈融資金額〉学生・生徒1人につき100万円以内(国年50万円)

〈返済期間〉8年以内(据置期間は在学期間内で最長4年)

〈利率〉年4.9%

(平成6年12月1日現在)

〈お問い合わせ先〉
(社)新潟県年金福祉協会
025-(241)6800です。
尚、パンフレットが役場国民年金係にあります。

◎60歳になる人
昭和十年一月二日から昭和十年二月一日生まれの人は、掛け金を掛け終わりました。
老齢基礎年金の繰り上げ請求を希望する人は請求できます。

◎60歳以上65歳未満の人
受給資格期間を満たすことができない人、または過去に保険料の未納や免除があるため、掛け金をして年金額を増やしたい人は、任意加入することができます。

任意加入を希望する人は、必ず役場へ届け出て下さい。

◎現況届を出す人
今月生まれの受給者は、現況届のハガキが郵送されてきたら、忘れずに証明を受け、自分で切手をはって出しましょう。
期間まで提出しない場合は、年金が一時差し止めになります。
ハガキを紛失した時は、国民年金係に申し出てください。



お知らせ

忘れずメモしよう!

1月の救急診療のご案内

1. 休日の救急診療

		内科	外科	小児科	産婦人科	歯科
1日(日)	昼(午前10時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	長岡赤十字病院	長岡赤十字病院	長岡赤十字病院	立川総合病院	
2日(休)	昼(午前10時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	中央総合病院	中央総合病院	中央総合病院	長岡赤十字病院	
3日(休)	昼(午前10時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	立川総合病院	立川総合病院	立川総合病院	中央総合病院	
8日(日)	昼(午前9時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	中央総合病院	中央総合病院	中央総合病院	立川総合病院	
15日(日)	昼(午前9時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	立川総合病院	立川総合病院	立川総合病院	長岡赤十字病院	
16日(休)	昼(午前9時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	長岡赤十字病院	長岡赤十字病院	長岡赤十字病院	中央総合病院	
22日(日)	昼(午前9時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	中央総合病院	中央総合病院	中央総合病院	立川総合病院	
29日(日)	昼(午前9時～午後6時)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)	長岡休日急患診療所(健康センター内)		長岡休日急患診療所(健康センター内)
	夜(午後6時～)	立川総合病院	立川総合病院	立川総合病院	長岡赤十字病院	

※歯科の救急診療は午前9時～午後4時までです。但し1・2・3日は、午前10時～午後3時までです。

2. 平日夜間の救急診療

曜日	月曜日及び木曜日	火曜日及び金曜日	水曜日及び土曜日
診療科目	外科	外科	外科
病院名	立川総合病院	長岡赤十字病院	中央総合病院

◇お問い合わせは……

長岡市健康センター
(長岡市西千手2丁目5番1号)

- 長岡市休日急患診療所……☎35-8255
- 長岡市休日急患歯科診療所……☎33-9644
- 長岡市市民環境部健康課……☎(代)32-5000
- 長岡市医師会……☎32-1900
- 長岡市歯科医師会……☎32-1430

1月の保健衛生行事

日程	曜日	内容	対象	時間	場所
19	木	健康相談	希望者	午前9時30分～11時30分	保健センター
20	金	リハビリ	希望者	午後1時30分～4時	保健センター

勤労者のみなさんへ

☆新潟労信協(財団法人 新潟県労働者信用基金協会)の保証により、労働金庫から融資が受けられます。

- 一般勤労者の方
- 自営業者の方(従業員5人以下)

《融資の種類》ご融資の主な種類は次の通りです。(H6・10・25 現在)

【無担保】

種類	用途	融資額	期間	金利
フリーローン	車購入・物資購入・教育・冠婚葬祭・レジャー資金など	500万円以内	10年以内	固定年10.40%～6.80%
教育ローン	教育資金	500万円以内	15年以内	固定年7.30%～
リフォームローン	増改築・修理・改装・門・塀・造園・車庫・物置など	500万円以内	15年以内	変動年5.00%～4.70%

【不動産担保】

種類	用途	融資額	期間	変動金利型
住宅ローン	新築・増改築・土地・家屋購入	3,000万円以内	30年以内	年3.95%
フリー不動産担保ローン	住宅・物資購入・教育・冠婚葬祭・レジャー資金など	3,000万円以内	30年以内	年4.95%
生き生きローン	住宅関連資金及び生活資金など	7,000万円以内	30年以内	住宅用途…年3.95% フリー用途…年4.95%

【保障料】。無担保……不要(全額金融機関負担)

。不動産担保……年0.16%(本人負担)

☆詳しくは、労働金庫燕支店☎0256-64-3161・(財)新潟県労働者信用基金協会☎025-228-3411までお問い合わせ下さい。

無料

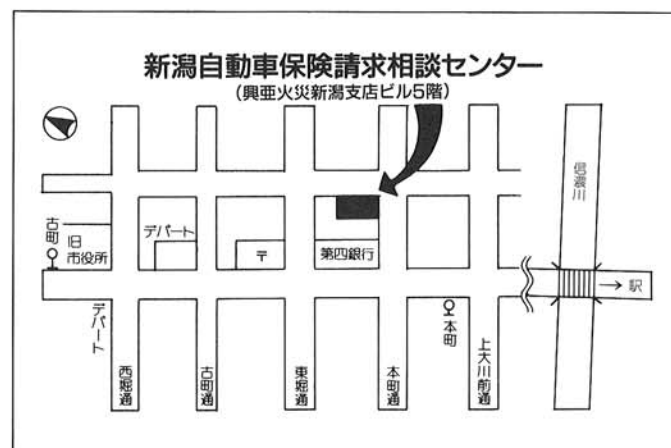
交通事故ご相談

●電話のご相談もお受けします
☎025-225-1851(直通)

相談日:月曜日から金曜午前9時半～12時
午後1時～4時40分(祝祭日を除く)

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます
◎弁護士相談日:毎週水曜日午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会
新潟自動車保険請求相談センター
新潟市本町通七番町1082興亜火災新潟支店ビル5階(新堀通り本町角)新潟調査事務所内 ☎025-225-2225



建物(住宅、車庫、作業場、工場、倉庫など)を取りこわされたときは役場税務課までお知らせください。

これは家屋台帳に正しく記入するためのものです。

また、この通知がなされないと実際に存在しない建物に税金がかかったり、評価の証明書を出す際に面積が違って迷惑をおかけすることになります。

詳しいことは税務課までおたずねください。

建物を取りこわしたときは
通知をください!!



良寛の里書初め展作品募集

良寛の里も皆様のご協力のお蔭で4年目に入り、大勢の方々からお出でいただき、また5月には菊盛記念美術館がオープンして更に施設の充実が図られています。これも一重に村民の方々のご理解とご協力の賜物と喜んでおります。

今後も更に、お出でのお客さまにご満足していただけるよう種々のサービスと内容を充実してまいります。

毎年皆様方からご参加していただいております、良寛の里書き初め展も第4回目を迎え、来新年も下記のとおり実施いたしますので、多数の方々からのご応募をお待ちしております。

記

1. 題 字…自由(但し新年にふさわしいもの)
2. 提出期限…平成7年1月23日(月)
3. 提出先…良寛の里美術館、または教育委員会
4. 作品審査…平成7年1月28日(土)
5. その他…応募作品のすべてを、期間を定めて展示します。